

ハザードマップが新しくなりました！

洪水ハザードマップに入間川が加わりました！

地震や風水害に対する備え、災害時に役立つ防災情報等をまとめた狛江市防災ガイドを3月に全戸配布しました。今回は内容をより充実させるとともに、内水ハザードマップや洪水ハザードマップ(野川・入間川版)を改定し、よりわかりやすくしています。ぜひ、内容を確認するとともに、ご家族で災害時の行動について話し合い、防災行動力を高めましょう。

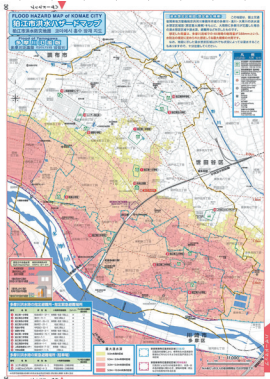


Web版は
こちら



ハザードマップで危険な場所を把握しよう

多摩川、野川、そして新しく加わった入間川のハザードマップを確認し、浸水する可能性がある場所をあらかじめ認識しておきましょう。

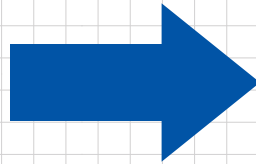


多摩川版



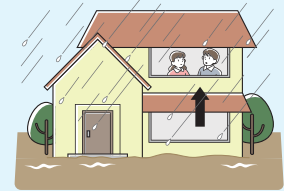
野川・入間川版

避難指示が出たら
避難所へ避難しよう！



ちょっと待って！

避難＝避難所に行くことではありません！
自宅が危険な状態でなければ、自宅
で在宅避難や垂直避難を検討しましょう。



皆さん注目！～防災情報提供～

フェーズフリーの紹介

フェーズフリーとは、「普段の暮らしで使っているモノやサービスを、災害時（非常時）にもそのまま役立てよう」という防災の考え方です。日常と非日常という「フェーズ（局面）」を取り払い、特別な備えを不要にすることが目的です。

（例） ●モバイルバッテリー・電気自動車 ●アウトドア用品

手軽に防災！「ローリングストック」

普段食べているものを少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

【簡単3ステップ】

①いつもの食品を多めにストック ②普段からよく食べて ③食べたら買い足す



高齢者、乳幼児等の属性に応じた備蓄品の特徴

その人にあった備蓄品を日ごろからストックしておきましょう。

・高齢者

→「普段から食べなれた味」と「医療・介護用品」を中心に準備することが重要です。

・乳幼児

→「粉ミルクや液体ミルク」「紙おむつ・おしりふき」「食べ慣れたベビーフードや水」などの準備が重要です。



狛江市危機管理監による防災講話を聴いてみませんか？

いつ起こるかわからない災害に備えるため、町会や自治会等の地域コミュニティ、各種サークルなど、ご近所間で気軽に申し込める防災講話を実施しています。

- ★地震から命を守るためにはどんな準備が必要なの？
- ★多摩川が氾濫したらどんなことが起こるの？
- ★おすすめの備蓄品ってどんなものがあるの？



【お申込み・問合せ先】

安心安全課 防災防犯係
☎03-3430-1190または
📧Logoフォーム



など、防災に関する疑問、知りたいこと等がありましたら、ぜひ安心安全課にご連絡ください。

